

地球温暖化防止実行計画（区域施策編）の構成例

計画構成例	構成要素例
①基本的事項・背景・意義	<ul style="list-style-type: none"> ・区域施策編策定の背景・意義 ・名寄市の特徴（自然的社会的条件及び各主体の特徴等） ・計画期間 ・推進体制
②温室効果ガス排出量の推計・要因分析	<ul style="list-style-type: none"> ・名寄市の温室効果ガス排出状況
③計画全体の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・区域施策編の目標（2013年度比2030年度までに温室効果ガス46%削減）
④温室効果ガス排出削減等に関する対策・施策	<ul style="list-style-type: none"> ・名寄市の各主体に期待される対策 ← 今回の話し合いを踏まえてとりまとめ ・地方公共団体が実施する施策（再生可能エネルギー利用促進等の施策） ・施策の実施に関する目標
⑤地域脱炭素化促進事業に関する内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域脱炭素化促進事業の促進に関する事項（促進区域、地域の環境保全のための取組、地域の経済及び社会の持続的発展に資する取組等）
⑥気候変動適応策	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化の影響による変化に対する対応策
⑦区域施策編の実施及び進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ・区域施策編の実施及び進捗管理

名寄市ゼロカーボン推進再生可能エネルギー導入計画（R4策定）にて整理済



温室効果ガス排出状況等の更新

計画に記載しない

※⑤の地域脱炭素化促進事業については、北海道環境審議会による地域脱炭素化促進区域を選定する環境基準が固まっておらず、名寄市で地域脱炭素化促進区域を検討するのは時期尚早のため、策定しないと判断した。